

訪問看護：重要事項説明書（医療保険）

1 事業の目的

株式会社 hito two が運営する訪問看護ステーションひとつ（以下「事業所」という）が行う指定訪問看護の事業の適正な運営を確保するために人員及び管理運営に関する事項を定め、事業所の看護師その他の従業員（以下「職員等」という。）が、かかりつけ医の医師が指定訪問看護の必要を認めた方に対し、適正な指定訪問看護を提供することを目的とします。

2 運営方針

- (1) 事業所の職員等は、利用者が可能な限り、その居宅において、その有する機能に応じ、自立した日常生活を営むことができるように、その療養生活を支援し、かつ利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努め、利用者の心身機能の維持回復を目指すことができるように支援します。
- (2) 地域との結びつきを重視し、市区町村、居宅介護支援事業者、他の居宅サービス事業者、その他の保健医療または福祉サービスを提供する者との密接な連携に努めます。

3 事業所の概要

(1) 法人の概要

名 称	株式会社hito two
所 在 地	大阪府大阪市城東区野江2-18-18-102号
代表者(職名・氏名)	代表取締役 飛田 定男
電 話 番 号	06-6180-3541
設 立 年 月 日	2023年3月1日

(2) 事業所の概要

名 称	訪問看護ステーションひとつ
所 在 地	大阪府大阪市城東区野江2-18-18-102
管 理 者 氏 名	飛田 華子
電 話 番 号	06-6180-3541
指 定 年 月 日	2023年6月1日
医 療 機 関 コ ー ド	2764490393

4 職員の職種、員数

事業所に勤務する職員の職種、員数、職務内容は、つぎのとおりとします。

(1) 管理者（看護師）1名

事業所の職員等の管理統括業務に従事します。

(2) 訪問看護職員等

職員等は、訪問看護計画書及び報告書を作成し、指定訪問看護を提供します。

看護職員常勤換算：2.5人以上

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士：適当数

5 営業日及び営業時間

(1) 事業所の営業日及び営業時間は、次のとおりとします。

通常の営業日は、国民の祝日を除く月曜日から金曜日までとします。

ただし、祝日、8/13-8/15、12/31-1/3を除く

(2) 通常の営業時間は、月曜日から金曜日午前9時00分～午後5時30分までとします。

6 事業の実施地域

通常の事業の実施地域は、大阪市城東区、大阪市都島区、大阪市鶴見区、大阪市旭区とします。

7 提供するサービス内容

(1) 主治医の指示並びに利用者に係る居宅介護支援事業者や特定相談支援事業所等が作成した居宅サービス計画（ケアプラン）に基づき利用者の意向や心身の状況等のアセスメントを行い、援助の目標に応じて具体的なサービス内容を定めた訪問看護計画を作成します。

(2) 訪問看護計画に基づき下記の訪問看護サービスを提供します。

- ① 病気、障害の状態の観察
- ② 主治医の指示による医療処置・カテーテル等の医療機器の管理
- ③ 床ずれ予防、処置
- ④ ターミナルケア
- ⑤ 療養上の相談、指導
- ⑥ リハビリテーション
- ⑦ 社会的資源の提供、相談

⑧ 認知症ケア

8 利用料金

◆ 主治医からの（精神科）訪問看護指示書の交付

訪問看護を開始するためには、主治医からの「(精神科) 訪問看護指示書」もしくは「(精神科) 特別訪問看護指示書」の交付が必要になります。

「(精神科) 訪問看護指示書」「(精神科) 特別訪問看護指示書」の交付にあたっては、患者負担割合に応じた自己負担が発生します。

(精神科) 訪問看護指示書	3,000 円 × 医療保険の負担割合
(精神科) 特別訪問看護指示加算	1,000 円 × 医療保険の負担割合

8-1 利用料金：訪問看護基本療養費

訪問看護基本療養費（精神科訪問看護を除く） 1日つき			
1 訪問看護基本療養費（Ⅰ） 同一建物居住者以外			
イ 保健師、助産師又は看護師による場合（ハを除く）	週3日目まで	5,550 円	
	週4日目以降	6,550 円	
ロ 准看護師による場合	週3日目まで	5,050 円	
	週4日目以降	6,050 円	
ハ 悪性腫瘍の利用者に対する緩和ケア、褥瘡ケア又は人工肛門ケア及び人工膀胱ケア、特定行為研修（創傷管理関連）に係る専門の研修を受けた看護師による場合			12,850 円
	上段、看護師による計画的な管理を行った場合	1月につき	2,500 円
ニ 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士による場合			5,550 円
2 訪問看護基本療養費（Ⅱ） 同一建物居住者			
イ 保健師、助産師又は看護師による場合（ハを除く）	同一日に2人以下	週3日目まで	5,550 円
		週4日目以降	6,550 円
	同一日に3人以上	週3日目まで	2,780 円
		週4日目以降	3,280 円
ロ 准看護師による場合	同一日に2人以下	週3日目まで	5,050 円
		週4日目以降	6,050 円

	同一日に3人以上	週3日目まで	2,530円
		週4日目以降	3,030円
ハ	悪性腫瘍の利用者に対する緩和ケア、褥瘡ケア又は人工肛門ケア及び人工膀胱ケア、特定行為研修（創傷管理関連）に係る専門の研修を受けた看護師による場合		12,850円
	上段、看護師による計画的な管理を行った場合	1月につき	2,500円
ニ	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士による場合	同一日に2人以下	5,550円
		同一日に3人以上	2,780円
○	訪問看護基本療養費（Ⅲ） 外泊中の訪問看護		8,500円

訪問看護基本療養費の加算

緊急訪問看護加算（診療所、在宅療養支援病院の指示）		1日につき	2,650円
イ 月14日目まで		1日につき	2,000円
ロ 月15日目以降			
長時間訪問看護加算*1（週1日、別に厚生労働大臣が定める者は週3日*2）		1日につき	5,200円
乳幼児加算 （6歳未満の乳幼児）	超重症児等*3以外の場合	1日につき	1,300円
	超重症児等の場合	1日につき	1,800円
難病等複数回訪問看護加算	1日に2回の場合	同一建物内2人以下	4,500円
		同一建物内3人以上	4,000円
	1日に3回以上の場合	同一建物内2人以下	8,000円
		同一建物内3人以上	7,200円
複数名訪問看護加算	看護職員と看護師等*4 週1回まで	同一建物内2人以下	4,500円
		同一建物内3人以上	4,000円
	看護職員と准看護師 週1回まで	同一建物内2人以下	3,800円
		同一建物内3人以上	3,400円
看護職員とその他職員*5 ・特別な管理を必要とする利用者等	同一建物内2人以下	3,000円	
	同一建物内3人以上	2,700円	

	*6 ・1日1回訪問した場合		
	看護職員とその他職員 ・特別な管理を必要とする利用者等 ・1日2回訪問した場合	同一建物内2人以下	6,000円
		同一建物内3人以上	5,400円
	看護職員とその他職員 ・特別な管理を必要とする利用者等 ・1日3回訪問した場合	同一建物内2人以下	10,000円
		同一建物内3人以上	9,000円
	看護職員とその他職員 ・特別な管理を必要とする利用者等 以外 ・1日1回訪問した場合 ・週3回まで	同一建物内2人以下	3,000円
		同一建物内3人以上	2,700円
夜間・早朝訪問看護加算	6時から8時・18時から22時	1日につき	2,100円
深夜訪問看護加算	22時から翌6時まで	1日につき	4,200円

*1：別表8の利用者、特別訪問看護指示書が交付されている利用者

*2：15歳未満の超重症児又は準超重症児、15歳未満の小児かつ別表8

*3：15歳未満の超重症児又は準超重症児、別表7・8

*4：看護師等：保健師、看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士

*5：その他職員：保健師、看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護補助者

*6：別表7・8の利用者、特別訪問看護指示書が交付されている利用者

別表7

末期の悪性腫瘍、多発性硬化症、重症筋無力症、スモン、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症、ハンチントン病、進行性筋ジストロフィー症、パーキンソン病関連疾患、多系統萎縮症、プリオン病、亜急性硬化性全脳炎、ライソゾーム病、副腎白質ジストロフィー、脊髄性筋萎縮症、球脊髄性筋萎縮症、慢性炎症性脱髄性多発神経炎、後天性免疫不全症候群、頸髄損傷、人工呼吸器を使用している状態

別表 8

①在宅麻薬等注射指導管理、在宅腫瘍化学療法注射指導管理又は在宅強心剤持続投与指導管理若しくは在宅気管切開患者指導管理を受けている状態にある者又は気管カニューレ若しくは留置カテーテルを使用している状態にある者

②在宅自己腹膜灌流指導管理、在宅血液透析指導管理、在宅酸素療法指導管理、在宅中心静脈栄養法指導管理、在宅成分栄養経管栄養法指導管理、在宅自己導尿指導管理、在宅持続陽圧呼吸療法指導管理、在宅自己疼痛管理指導管理、在宅肺高血圧症患者指導管理、人工肛門又は人工膀胱を設置している状態、真皮を越える褥瘡の状態、点滴注射を週3日以上行う必要があると認められる状態

8-2 利用料金：精神科訪問看護基本療養費

精神科訪問看護基本療養費：精神科訪問看護 1日つき				
1 精神科訪問看護基本療養費 (I) *6 同一建物居住者以外				
イ 保健師、助産師又は看護師、作業療法士による場合		週3日目まで	30分以上	5,550円
		週3日目まで	30分未満	4,250円
		週4日目以降	30分以上	6,550円
		週4日目以降	30分未満	5,100円
ロ 准看護師による場合		週3日目まで	30分以上	5,050円
		週3日目まで	30分未満	3,870円
		週4日目以降	30分以上	6,050円
		週4日目以降	30分未満	4,720円
2 精神科訪問看護基本療養費 (III) *7 同一建物居住者				
イ 保健師、助産師又は看護師、作業療法士による場合	同一日に 2人以下	週3日目まで	30分以上	5,550円
		週3日目まで	30分未満	4,250円
		週4日目以降	30分以上	6,550円
		週4日目以降	30分未満	5,100円
	同一日に 3人以上	週3日目まで	30分以上	2,780円
		週3日目まで	30分未満	2,130円
		週4日目以降	30分以上	3,280円
		週4日目以降	30分未満	2,550円

□ 准看護師による 場合	同一日に 2人以下	週3日目まで	30分以上	5,550円
		週3日目まで	30分未満	3,870円
		週4日目以降	30分以上	6,050円
		週4日目以降	30分未満	4,720円
	同一日に 3人以上	週3日目まで	30分以上	2,530円
		週3日目まで	30分未満	1,940円
		週4日目以降	30分以上	3,030円
		週4日目以降	30分未満	2,360円
○ 精神科訪問看護基本療養費 (IV) 外泊中の訪問看護				8,500円

*7: 週4回目以降の対象となるのは利用者の退院後3ヵ月以内の期間に行われる場合(週5回を限度)あるいは精神科特別訪問看護指示書の交付を受けた者

精神科訪問看護基本療養費の加算

精神科緊急訪問看護加算(診療所、在宅療養支援病院の指示)		1日につき	2,650円	
イ 月14日目まで		1日につき	2,000円	
ロ 月15日目以降				
長時間精神科訪問看護加算*8(週1日、別に厚生労働大臣が定める者は週3日)		1日につき	5,200円	
複数名精神科訪問看護加算	看護師と看護師 又は作業療法士	同一建物内2人以下	1日に1回	4,500円
			1日に2回	9,000円
			1日に3回	14,500円
		同一建物内3人以上	1日に1回	4,000円
			1日に2回	8,100円
			1日に3回	13,000円
	看護師と准看護師	同一建物内2人以下	1日に1回	3,800円
			1日に2回	7,600円
			1日に3回	12,400円
		同一建物内3人以上	1日に1回	3,400円
			1日に2回	6,800円
			1日に3回	11,200円

	看護師と看護補助者又は精神保健福祉士	同一建物内 2 人以下	3,000 円
		同一建物内 3 人以上	2,700 円
夜間・早朝訪問看護加算	6 時から 8 時・18 時から 22 時	1 日につき	2,100 円
深夜訪問看護加算	22 時から翌 6 時まで	1 日につき	4,200 円
精神科複数回訪問看護加算	1 日に 2 回の場合	同一建物内 2 人以下	4,500 円
		同一建物内 3 人以上	4,000 円
	1 日に 3 回以上の場合	同一建物内 2 人以下	8,000 円
		同一建物内 3 人以上	7,200 円

* 8 : 15 歳未満の超重症児又は準超重症児、15 歳未満の小児かつ別表 8

8-3 訪問看護管理療養費と加算

訪問看護管理療養費		
月の初日の訪問		7,670 円
月の 2 日目以降の訪問の場合		
訪問看護管理療養費 1	1 日につき	3,000 円
訪問看護管理療養費 2	1 日につき	2,500 円
イ 24 時間対応体制加算 1 看護業務の負担軽減の取組を行っている場合	1 月につき	6,800 円
ロ 24 時間対応体制加算 2 : イ以外	1 月につき	6,520 円
特別管理加算 I 別表 8-①	1 月につき	5,000 円
特別管理加算 II 別表 8-②	1 月につき	2,500 円
退院時共同指導加算	1 回につき	8,000 円
※ 更に特別管理指導加算	別表 7・8 は 2 回まで 別表 8 の利用者に限る	2,000 円
退院支援指導加算		6,000 円
※長時間 (90 分以上) の場合 *9 (退院当日に複数回訪問した場合、それぞれ	退院当日の訪問	8,400 円

れの時間を合算して 90 分を超えた場合も 該当。)		
訪問看護医療DX情報活用加算	1月につき	50円
在宅患者連携指導加算	月1回のみ	3,000円
在宅患者緊急時等カンファレンス加算	月2回まで	1回につき2,000円
精神科重症患者支 援管理連携加算	精神科在宅患者支援管理料 2 のイを算定す る利用者	8,400円/月
	精神科在宅患者支援管理料 2 のロを算定す る利用者	5,800円/月
看護・介護職員連携強化加算	月1回のみ	2,500円
訪問看護情報提供療養費		
訪問看護情報提供療養費 1	市町村等への情報提 供	各 1,500円
訪問看護情報提供療養費 2	学校等への情報提供	
訪問看護情報提供療養費 3	医療機関等への情報 提供	
訪問看護ターミナルケア療養費		
訪問看護ターミナルケア療養費 1*10		25,000円
訪問看護ターミナルケア療養費 2*11		10,000円

*9：15歳未満の超重症児又は準超重症児、別表8、特別訪問看護指示書が交付されている利用者

*10：在宅での看取りの場合

*11：施設で「看取り加算」を算定する場合

8-4 訪問看護ベースアップ評価料

●訪問看護ベースアップ評価料（Ⅰ）：780円：1月につき

●訪問看護ベースアップ評価料（Ⅱ）：以下の18種類のいずれか：1月につき

加算	円	加算	円	加算	円
1	10円	2	20円	3	30円
4	40円	5	50円	6	60円
7	70円	8	80円	9	90円
10	100円	11	150円	12	200円

13	250 円	14	300 円	15	350 円
16	400 円	17	450 円	18	500 円

8-5 実費

○ 自費での訪問看護

①医療保険を利用せずに職員等が訪問看護を実施する場合

例) リハビリテーションではない外出(買い物、旅行等)に付き添う、病院の受診に付き添う

②医療保険による訪問看護が90分以上かかった場合の超過分、また営業日以外に希望される訪問に対しては自費扱いとなります。

	料金
保健師・看護師・理学療法士等	30分 4,000円

○ 交通費: 通常の事業の実施地域を越えて訪問看護を行った場合のみ交通費の実費をいただきます。

○ 死後処置(エンゼルケア): 15,000円

9 利用料、その他の費用の請求および支払い方法について

(1) 利用料その他の費用については、毎月の合計金額により請求いたします。

(2) 請求書は、利用明細を添えて翌月の20日頃までに持参若しくは郵送いたします。

(3) 利用料のお支払いは、原則、口座引落としとさせていただきます。引落日は毎月27日頃となります。

(4) お支払いを確認できましたら領収書をお渡しします。領収書の再発行は致しかねますので、必ず保管をお願いします。

(5) 利用料、その他の費用の支払いについて、支払い期日から2ヶ月以上遅延し、さらに支払いの督促から10日以内にお支払いがない場合には、契約を解約した上で、未払い分をお支払いいただくことになります。

10 緊急時における対応方法

サービス提供中に利用者の体調や容体の急変、その他の緊急事態が生じたときは、必要に応じて臨時応急の手当てを行うとともに、速やかに主治医へ連絡を行い指示を求める等、必要な措置を講じます。

11 秘密の保持と個人情報の保護について

(1) 事業所の職員は、本サービス提供をする上で知り得たご利用者、その家族及び身元引受人に関する秘密を 正当な理由なく、第三者に漏らしません。この秘密を保持する義務は、契約が終了した後も継続します。

(2) 事業所は、予め文書で同意を得ない限り、ご利用者、その家族及び身元引受人の個人情報を用いませぬ。 但し、ご利用者の救急搬送等の緊急を要する場合は、事業所の判断により、医療関係者等にその情報を提供する場合があります。また、担当者会議、学生などの実習時、関係職種の情報交換時に情報を提供することがあります。

(3) 事業所は、ご利用者及びその家族に関する個人情報が含まれる記録物については、善良な管理者の注意を もって管理し、また処分の際にも第三者への漏洩を防止するもの とします。

12 事故発生時の対応

事業所がご利用者に対して行う本サービスの提供により、事故が発生した場合には、速やかにご利用者の 身元引受人、市町村、介護支援事業所等に連絡を行うとともに、必要な措置を講じます。

13 業務継続計画の策定（感染症流行期や非常災害時の対応策）

◆感染症流行期に備えての取組み

(1) 平時から感染流行期における体制構築や整備、感染防止に向けた取り組み等の計画を策定します。

(2) 感染症流行期の初動対応を定めます。

(3) 保健所との連携や感染者或いは濃厚接触者への対応等、感染症拡大防止体制を確立します。

(4) 研修や訓練等（年2回以上）を通じて職員等へ、感染症に係る業務継続計画の具体的内容を周知いたします。

◆非常災害に備えての取組み

(1) 平時から災害に備え、建物・設備の安全対策、電気・情報通信等のライフラインが停止した場合の対策等の計画を策定いたします。

- (2)災害時の初動対応を定めます。
- (3)災害時の他施設や地域との連携体制を確立します。
- (4)研修や訓練等（年2回以上）を通じて職員等へ、災害に係る業務継続計画の具体的な内容を周知いたします。

14 衛生管理等（感染の予防及び蔓延防止策）

- (1)平時から事業所内の衛生管理（環境の整備等）、ケアに係る感染対策（手洗い、標準的な予防策）等について実施、周知徹底いたします。
- (2)感染症発生に備え、保健所との連携や感染者或いは濃厚接触者への対応等、感染症拡大防止体制を 確立します。
- (3)研修や訓練等（年2回以上）を通じて職員等へ、感染の予防及び蔓延防止策の具体的な内容を周知いたします。

15 ハラスメント防止策

当事業所では職員等に対しハラスメント防止等のために、次のとおり必要な措置を講じます。

- (1)研修などを通じて、職員等のハラスメント防止や知識の向上に努めます。
- (2)職員等が業務、支援に当たっての悩みや苦悩を相談できる体制を整えます。

16 賠償責任

(1) 事業所がご利用者に対する本サービス提供にあたって、事業所の故意又は重過失によりご利用者が損害を 被った場合、事業所はご利用者の損害を賠償するものとします。ただし、ご利用者またはその家族等に過失がある場合または、事業所に重過失や明らかな過失がない場合は、事業所は賠償責任を免除され、または 賠償額が減額されます。

(2) 物品の賠償にあたっては現状の復帰を原則とし、その対応にあたっては専門家による修理又は復元を原則とします。

(3) 修理又は復元が不可能な場合は、原則として、購入時の価格ではなく、時価（購入価格、使用年数、耐用年数を考慮した額）をその賠償額の範囲とします。

(4) ご利用者及びご利用者の家族等の責に帰すべき事由により、事業所が損害を被った場合、利用者及び利用者の身元引受人は、事業所に対し、連帯してその損害を賠償するものと

します。

17 キャンセル料

利用予定日の直前にサービス提供をキャンセルした場合は、以下のとおりキャンセル料をいただきます。

ただし、あなたの体調や容体の急変など、やむを得ない事情がある場合は、キャンセル料は不要とします。

キャンセルの時期	キャンセル料
利用予定日の前日 5 時以降	2,000 円

18 職員の禁止行為

本サービスの提供に当たって、事業所の職員は次の行為は行いません。

- ①利用者又は家族の金銭、預貯金通帳、証書、書類などの預かり
- ②利用者又は家族からの金銭、物品の授受
- ③利用者の同居家族に対するサービスの提供
- ④利用者の居宅での飲酒、喫煙
- ⑤身体拘束その他利用者の行動を制限する行為（利用者又は第三者等の生命や身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除く）
- ⑥利用者又は家族等に対して行う宗教活動、政治活動、営利活動、その他迷惑行為

19 高齢者虐待・障害者虐待防止について

当事業所では利用者等の人権の擁護・虐待の防止等のために、次のとおり必要な措置を講じます。

- ①研修などを通じて、職員等の人権意識の向上や知識や、技術の向上に努めます。
- ②個別支援計画の作成など適切な支援の実施に努めます。
- ③職員等が支援に当たっての悩みや苦悩を相談できる体制を整えるほか、職員等が利用者等の権利擁護に取り組める環境の整備に努めます。

20 身体拘束の禁止

当事業所では利用者等の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束等を行いません。やむを得ず、身体的拘束等を行う場合には、その態様及び時間、その際の利用者の心身の状況並びに緊急やむを得ない理由を記録します。

21 苦情相談窓口

ご利用者から苦情又は相談があった場合、ご利用者の状況を詳細に把握するよう事情の確認を行います。

相談担当者は、把握した状況を管理者とともに検討し、対応を決定します。対応内容に基づき、必要に応じて

関係者への連絡調整を行うとともに、ご利用者に対して必ず対応方法を含めた結果報告を行います。

受付責任者 訪問看護ステーションひとつ 管理者 飛田 華子

解決責任者 株式会社 hito two 代表取締役 飛田 定男

要望・苦情相談窓口

【事業所の窓口】 訪問看護ステーションひとつ 担当 飛田華子	所在地 大阪市城東区野江 2 丁目 18-18-102 電話番号 06-6180-3541 ファックス番号 06-6180-3542 受付時間 9:00-17:30
【全国健康保険協会大阪支部】 協会けんぽ	所在地 大阪市西区靱本町 1-11-7 信濃橋三井ビル 6 階 電話番号 06-7711-4300 (代表) ファックス番号 0742-30-3670 (代) 受付時間 8:30~17:15
【大阪府の窓口】 後期高齢者医療保険 大阪府後期高齢者医療広域連合	所在地 大阪府中央区常盤町 1-3-8 中央大通 FN ビル 8 階 電話番号 06-4790-2031 ファックス番号 06-4790-2030 受付時間 9:00~17:15
【公的団体の窓口】 大阪府国民健康保険団体連合会	所在地 大阪府中央区常盤町 1-3-8 (中央大通 FN ビル) 電話番号 06-6949-5309 ファックス番号 06-6949-5417 受付時間 8:30~17:15
【各自治体の窓口】 市区町村後期高齢者医療担当窓口	所在地/電話番号 大阪市城東区大阪市城東区中央 3-5-4506-6930-9956

	大阪市都島区大阪市都島区中野町 2-16-2006-6882-9956 大阪市鶴見区大阪市鶴見区横堤 5-4-1906-6915-9956 大阪市旭区大阪市旭区大宮 1-1-1706-6957-9956
--	---